

### ●今月の「ONLINE」情報●

## デンキのお仕事 ～③ ミカド電機工業(後編)～

今回も当社と創業者が同じであるミカド電機工業株式会社(自動車電装品付属品卸)の澤田社長にお話を伺いました。



ミカド電機工業株式会社 澤田一幸社長

### 車両管理システムの需要が伸びています

**編集部:** 最近の傾向として、車のバッテリー以外で変化を感じる市場などはありますか？

**澤田:** はい。いまは車両管理システムが伸びています。タコグラフって聞いたことはありますか？

**編集部:** あの…トラックの後ろにシールが貼ってある？

**澤田:** それです。昔はアナログだったのが、今はデジタルタコグラフと言いまして、車両運行の速度や時刻など、全てのデータが記録出来るようになっています。近年は事業継続のリスクを回避する意味でも、管理体制が求められているので、車両を安全に運行できるようにしたいという要望が非常に強いですよ。

**編集部:** それは一般の営業車ということですか？

**澤田:** 基本的には大型トラックですが、乗用車とかバンとか法人車両の場合もあります。今はテレマティクスという仕組みがあり、これは車の運行状況をネットワークを通じて通信できる仕組みなんです。それぞれの会社の管理体制にもよりますが、社内で制限速度を設定し、超過したスタッフに注意を与えるような運用をしている会社もあります。

**編集部:** 必要なかもしれませんが、ちょっと窮屈な感じもしますね。

**澤田:** 確かにそういう側面もないわけではありませんが、ドライバーにとっても会社にとっても、「利用していてよかった！」というケースも多いんです。

### 正しい行動を主張できるツール

**澤田:** 具体的にはドライブレコーダーに関してなんですけど、ドライブレコーダーも広い意味では車両管理システムに入ります。

**編集部:** はい。

**澤田:** ドライブレコーダーというのは、車にカメラを取り付けて、走行を映像で記録していくものですが、これがあると事故が起こっても、その時の状況が記録されるので、普段からルールを守って運転している側にとっては、強い味方になるんですよ。大型車と小型車の事故で、大型車のほうに原因があるように皆が思っているけど、カードを抜いて解析してみると、突っ込んでいったのは小型車のほうだった、などということもあるんです。

**編集部:** なるほど。そうなると正当性を主張するためのツールになり得るわけですね。

**澤田:** そうなんです。ドライブレコーダーを最初に導入したのはタクシー会社なんですけど、これが、非常に普及しました。万が一、事故があったときの対応も劇的に早くなって、弊社のお客様からも「本当に助かる」と言われました。

**編集部:** 考えてみたら、一般の人に比べると、業者さんで悪者にされやすいですよ。業者さんのほうも、仕事柄、強く主張できないときもあるんじゃないでしょうか？

**澤田:** そうですね。正しい人が正しく行動した姿をちゃんと主張できるし、それを証明してくれるわけですよ。それにドライブレコーダーは意外なところでも役立っています。

**編集部:** 意外なところ・・・と言いますと？

**澤田:** 倉庫内のフォークリフトです。フォークリフトって結構ぶつけるんですよ。なので注意が必要なのですが、事故が意外に多いんです。といっても車の事故と違って命にかかわるものではなく、大半は商品にぶつかったとか何か崩れたという部類になりますが、ヒヤリハットとよく言うように、こういうところから大きな事故につながったりしますので、未然に防ぐための検証にもよく使われています。

**編集部:** 本当に様々な使い方があるんですね。

**澤田:** そうなんです。管理という印象が悪いかもしれませんが、こういったものを活かして安全が最優先される職場環境になれば、それが一番、働く人へのメリットになるのではないのでしょうか？

**編集部:** 確かにそうですね。今日はいいお話をどうもありがとうございました。



ドライブレコーダーの管理画面

# 今月の雑学

## アジサイの真価は真花でわかる？



出展：テレビ大阪

アジサイは土壌のpH（酸性度）によって花の色が変わりますが、アジサイの色を左右するのが土に含まれるアルミニウム。土壌が酸性だと土中のアルミニウムが溶け出してアジサイに吸収され、花のアントシアニンと結合して青色になります。一方、土壌がアルカリ性だとアルミニウムが溶け出さずアジサイに吸収されないため、花色は赤となります。中には土壌の影響を受けない品種もあるそうですが、一株で花色が異なるのは根から送られるアルミニウムの量にバラツキがあるためです。また、同じ花でも、花が老化して有機酸が蓄積すると赤味がかってきます。

花色の変化が楽しいアジサイですが、私達が「花」と思っている部分は実は花ではなく、装飾花と呼ばれるガクの部分であることはご存知の方も多いと思います。アジサイの本当の花は真花と名付けられた粒のように小さな部分。実はアジサイの開花宣言はこの真花の開花で発表されるのです。そのため装飾花が綺麗でもまだ開花前ということもあるようです。アジサイの真花は華やかな装飾花の肩の奥の方にちょこんと隠れています。アジサイを見つけたらぜひ探してみてくださいね。

ミカド電装社員の  
おすすめ

## ただいまワタシのお気に入り

### 漫画を読むこと

(営業部 Yさん/女性)



私のオススメは、漫画を読むことです。漫画が好きになったきっかけは、父が買い揃えていた「MAJOR（メジャー）（作：満田拓也）」という作品に出会ってからです。この作品は野球の漫画なのですが、主人公がとにかく野球に対して情熱的で、好きなこと（野球）のためならどんな逆境でも最後まで諦めないでやりとげる所が最大の魅力です。私は20歳過ぎまで、ずっとスポーツを続けてきましたが、上手いかない時や落ち込んだ時は決まってこの漫画を読んでモチベーションを上げていました。そのくらい思い入れのある作品です。

他にも、本屋さんやレンタルショップに足を運び、その時期の話題の漫画や店舗でオススメしている漫画を物色するのが好きです。最近では、中学・高校の頃に読んだ作品をもう一度読み返しています。以前と現在とで違う見方ができると、大人になった(年とった)んだな〜としみじみ感じます。それがなんともいえず楽しいです。漫画に限らず、みなさんにも思い入れのある作品があると思います。ぜひ今一度、思い入れの作品を振り返ってみてはいかがでしょうか？

他にも、本屋さんやレンタルショップに足を運び、その時期の話題の漫画や店舗でオススメしている漫画を物色するのが好きです。最近では、中学・高校の頃に読んだ作品をもう一度読み返しています。以前と現在とで違う見方ができると、大人になった(年とった)んだな〜としみじみ感じます。それがなんともいえず楽しいです。漫画に限らず、みなさんにも思い入れのある作品があると思います。ぜひ今一度、思い入れの作品を振り返ってみてはいかがでしょうか？

### 編集部より



先月、巨理へ行ってきました！宮城の県南にあるこの地域でこの時期と言ったら

〜ほっきめし、イチゴ狩りですよ♪『とちおとめ』と『もういっこ』それに『紅ほっぺ』3種類が味わえます。私は大粒の『もういっこ』が大好き！何個食べたかな〜？練乳もおかわり自由で何度も追加してもらいました。この時期は大型バスでこられている観光の方も多く午前中で受付終了してしまうことも・・・少し時期をずらして行くのがお勧めのようです。6月中旬まで楽しめるようなので皆さんも行かれてみてはいかがでしょうか？ちなみに我が家では近くのお店でほっき飯の持ち帰りも購入し夕飯で美味しく頂きましたよ！

(佐々木佳奈)



POINT!!

## GSユアサが100周年を迎えます

私達、ミカド電装商事は、GSユアサの正規代理店です。このたびGSユアサ社が設立100周年を迎えたことを機に歴史を簡単に振り返ってみました。GSユアサ社は、旧日本電池と旧ユアサコーポレーションが2004年に経営統合して誕生した会社です。日本電池の設立は1917年、ユアサコーポレーションの設立はその翌年の1918年。日本電池は当初、初代島津源蔵が起こした島津製作所の蓄電池部門でした。島津製作所は教育用理化学機器や医療分野の機器装置製造からスタートした会社でしたが、1897年に京都帝国大学の注文で始めて鉛蓄電池をつくり、その改良版が国産鉛蓄電池の第一号となりました。ちなみに日本電池のブランド名で現社名にも使われているGSというのは、島津源蔵のイニシャルです。日本電池設立の翌年、湯浅蓄電池製造㈱が設立されました。創設者の湯浅七左衛門は、産業機械などを取り扱う大手専門商社ユアサ商事の前身である湯浅七左衛門商店（創業1666年=寛文6年）の第12代目です。そのためユアサ商事は湯浅蓄電池製造（のちのユアサコーポレーション）と長年資本関係にありましたが、2004年の経営統合を機に両社の資本関係は解消されました。歴史のあるこの二社が切磋琢磨しながら日本の蓄電池の発展を支えて来たのです。



1904年頃のGS蓄電池

出典：株式会社島津製作所

ミカド電装商事株式会社



## ミカド電装商事株式会社

TEL.022-256-8191 FAX.022-291-5403

〒984-0051 仙台市若林区新寺3丁目4-30

- ・ミカド電装 HP <http://www.mikado-d.co.jp/>
- ・大型リチウムイオン電池専用 HP <http://www.mikado-d.co.jp/cp/>

## ミカド ONLINE

<http://www.mikado-d.co.jp/m-online/>

お届けした記事はネットでもご覧いただけます。

「ミカド ONLINE」で検索！！



編集：沢田元一郎・佐々木佳奈・笹崎久美子

※この配信サービスは無料です。※毎月1回の定期配信に加え、ミカド電装商事からのお知らせを不定期に配信する場合がありますので、あらかじめご了承ください。本レターの第三者への転送、Webサイトなどへの再掲載はお断りいたします。また「バックアップ」の著作権は、ミカド電装商事およびその情報提供者に帰属するため、掲載記事を許可なく転載することは禁じます。